

イー・ダブリュ・シー  
EWC

## エコクイス ヒント 1月

1

ふゆ わた どり  
冬の渡り鳥

ふゆどり 冬鳥は 秋にやって来て春に去る  
わた どり 渡り鳥のことです。

にほん わた ふゆどり 日本に渡ってくる冬鳥には、

「スズガモ」「ユリカモメ」

「オナガガモ」などがいます。

こうしえんはましせんかんきょう  
甲子園浜自然環境センターでも見ることが  
できるので、ほかにどんな渡り鳥がきて  
いるのか調べてみましょう。



スズガモ



ユリカモメ



オナガガモ

2

ダイサギ

ダイサギは、全長90cmくらいの大型の  
サギで、川や池に住んでいます。

みずなかあるま  
水の中をゆっくり歩いたり、じっと待ち  
ふせしたりして、長いくちばしを使って、  
さかな魚をつかまえます。

ふゆばねときめ  
冬羽の時は、目のまわりからくちばしまで  
黄色にそまり、夏羽では、目のまわりが  
みどりいろくろ  
緑色、くちばしは黒くなります。



図参照「小学館の図鑑 NEO 鳥」小学館

3

カメ

まわおんどじょうげたいおん  
カメは周りの温度が上下すると、体温も  
あじょうげへんおんどうぶつ  
それに合わせて上下する、変温動物です。  
このため、ふゆすいちゅういしした  
冬になると水中の石の下や、  
たいせきおばなかとうみん  
堆積した落ち葉の中などで冬眠します。

